

1. 出題範囲

- ・中央法規出版 生活援助従事者研修テキストより出題  
第 2 章「介護における尊厳の保持・自立支援」から  
第 9 章「こころとからだのしくみと生活支援技術Ⅱ」

2. 出題形式

- ・選択形式および○×形式
- ・記述形式

3. 出題数と配点方法

出題範囲 (科目)	選択式 ○×式	記述式
(2)介護における尊厳の保持・自立支援 (3)介護の基本 (5)介護におけるコミュニケーション技術	5 問 (配点 20 点) (1 問 4 点)	1 問 (配点 5 点)
(4)介護・福祉サービスの理解と医療との連携	4 問 (配点 20 点) (1 問 5 点)	1 問 (配点 5 点)
(6)老化と認知症の理解 (7)障がいの理解	5 問 (配点 20 点) (1 問 4 点)	1 問 (配点 5 点)
(8)こころとからだのしくみと生活支援技術Ⅰ (9)こころとからだのしくみと生活支援技術Ⅱ	4 問 (配点 20 点) (1 問 5 点)	1 問 (配点 5 点)
合計	1 8 問 (配点 80 点)	4 問 (配点 20 点)

4. 合否判定基準

- ・合格：70 点以上
- ・不合格：69 点以下もしくは  
各出題範囲の選択式および記述式において 0 点がある場合

5. 不合格になったときの対応方法

- ・不合格者に対して、当社協が指定した日に 1 時間の補講を行い、  
再評価を行います。  
再評価における合格基準は、70 点以上とします。
- ・補講料：1 時間 3,000 円
- ・再評価料：無料